

一般向け【DVD・約22分】

受動喫煙も有害です

タバコの煙の害のない社会環境づくり

監修：産業医科大学 教授

櫻田 尚樹
大和 浩

大阪国際がんセンター がん対策センター
疫学統計部 副部長

田淵 貴大

文部科学省選定



企画意図

2020年4月より全面施行の「健康増進法の一部を改正する法律」によって、「望まない受動喫煙」をなくすことが広く社会に求められています。職場環境においても、職員の健康を守るため、受動喫煙の防止対策が急務となっています。また、飲食店など多くの人々が利用する公共の場では、禁煙対策は十分に進んでおりません。利用客のためだけでなく、従業員の健康を守るためにも完全禁煙が必要です。

このDVDでは、“なぜ受動喫煙が危険なのか”“なぜ完全禁煙が求められるのか”に焦点をあて、実験をまじえた映像で探り、受動喫煙防止には、職場や公共の場の完全禁煙が最善で唯一の方法であることを実証していきます。各事業所の労働衛生管理、人事等の担当者が視聴し、改正された健康増進法を受けて、企業はどのように取り組んでいくべきか考える道しるべを示すものです。また、企業の研修会などでも視聴していただくことで、働く人々全てが、健康で安心して働ける環境づくりの一助となることを目指しています。

一般（妊産婦、乳幼児のいる家庭）向け【DVD・約24分】

赤ちゃんの成長に 影響します！

タバコの煙で起こる健康被害

企画意図

妊娠中や乳幼児の子育て期間、母親やパートナー、家族の喫煙は、胎児や乳幼児の健康を損なうリスクが高まります。時として乳幼児突然死症候群（SIDS）のような重篤な疾病で命まで奪うこともあります。妊産婦や乳幼児のいる家庭では完全禁煙が欠かせません。どんなに離れた場所で喫煙しても、受動喫煙による影響を排除できないからです。

このDVDでは各種データや実験映像をまじえ、妊産婦の喫煙、家庭での受動喫煙の危険性について描きます。そして、妊産婦はもとより、パートナーや家族の禁煙を強く訴えかけます。

各地の妊婦教室や母親学級などで視聴していただき、赤ちゃんの健康を守るためにも禁煙社会の大切さを感じ取っていただければと思います。

監修：岐阜大学医学部 准教授

瀬瀬 朋弥

指導：産業医科大学 教授

大和 浩
櫻田 尚樹

大阪国際がんセンター がん対策センター
疫学統計部 副部長

田淵 貴大

文部科学省選定



文部科学省選定 [一般向け/約22分]

受動喫煙も有害です タバコの煙の害のない社会環境づくり

監修 産業医科大学 教授

樺田 尚樹

大和 浩

大阪国際がんセンター がん対策センター

疫学統計部 副部長

田淵 貴大

■受動喫煙による健康被害

タバコの煙はPM2.5や一酸化炭素などの有毒ガスの混合物で、ニコチンなど200種類以上の有害物質が含まれている。そのうち、発がん性の明らかな有害物質も約70種類存在する。ごく微量の受動喫煙であっても、虚血性心疾患、肺がん等の発症の危険性は高まる。厚生労働省によると、1年間におよそ1万5千人もの非喫煙者が、受動喫煙による疾患で死亡している。

■喫煙場所の問題～職場の受動喫煙～

職場で禁煙対策を行う場合、「屋外に喫煙所を設ける」「建物内に喫煙室を設置する」という対策について、その効果を実験で検証していく。

また、喫煙者の呼気から排出され続けたり、衣類等に付着したタバコの有害物質を、気管支喘息等の疾患を持つ人が吸い込めば、症状を誘発することがある(三次喫煙)。

こうした受動喫煙・三次喫煙をゼロにする最善で唯一の方法が「全面禁煙」である。

■すべての場所で全面禁煙は可能か?

ある企業で取り組まれた全面禁煙対策。社員の声も紹介しながら、その方法やポイントについて紹介する。

■禁煙外来とは

禁煙外来では、ニコチンパッチや内服薬を用い、受けた人の7～8割が禁煙に成功している。そのメリットを詳しく紹介する。

■加熱式タバコ

安全性やマナーの問題を取り上げて宣伝している加熱式タバコ。そのしくみや実験を見せながら、加熱式タバコも紙巻きタバコと同様に受動喫煙を防止すべきであることを訴える。

■ライブラリー価格 本体¥65,000+税

文部科学省選定 [一般(妊産婦、乳幼児のいる家庭)向け/約24分]

赤ちゃんの成長に影響します! タバコの煙で起こる健康被害

監修 岐阜大学医学部 准教授

瀬瀬 朋弥

指導 産業医科大学 教授

大和 浩

樺田 尚樹

大阪国際がんセンター がん対策センター

疫学統計部 副部長

田淵 貴大

■妊産婦の喫煙はNO!

タバコの煙が胎児に与える様々な悪影響について学んでいく。タバコの煙とはいったいどんな成分なのか? タバコの煙を吸うと、人体にどんな変化が起こるのか?

妊産婦の喫煙が胎児に悪影響を与えることは広く知られている。しかし最近の研究で、妊産婦の受動喫煙も、未発達の胎児には深刻な影響があることがわかってきた。

■乳幼児への健康被害

乳幼児の健康に脅威を与える受動喫煙についても詳しくみていく。タバコの煙は、直径 $2.5\mu\text{m}$ 以下の^{マイクロメートル}タールの微粒子、つまりPM2.5と、有害なガスの混合物。これを吸い込む乳幼児への影響は計り知れない。SIDS(乳幼児突然死症候群)を始めとする病気の発症率への影響、誤飲事故にも触れる。

■受動喫煙を避けるために

「受動喫煙を避けるんだったら、子どもがいる部屋で吸わなければ良い」「煙なんて、すぐに消えてしまうものだから…」

はたして、そうだろうか?ここでは、様々な実験を通して、家の中での受動喫煙を避けるためには、「禁煙」しかないことを検証する。

■欠かせない家族全員の禁煙

受動喫煙を避けられるとの判断から加熱式タバコに切り替える喫煙者が増えている。ここでは加熱式タバコのしくみを説明。その煙にも多くの有害物質が含まれることを明示する。

禁煙できないのは意思が弱いからではなく、ニコチンによる依存症。病院の禁煙カリキュラムが有効なことを強く訴える。

■ライブラリー価格 本体¥65,000+税

企画・制作統括 高木 裕己 脚本・演出 細見 吉夫

■DVD [カラー] ■2019年

●お問い合わせ・お買い上げは

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101